

報道関係者各位
プレスリリース

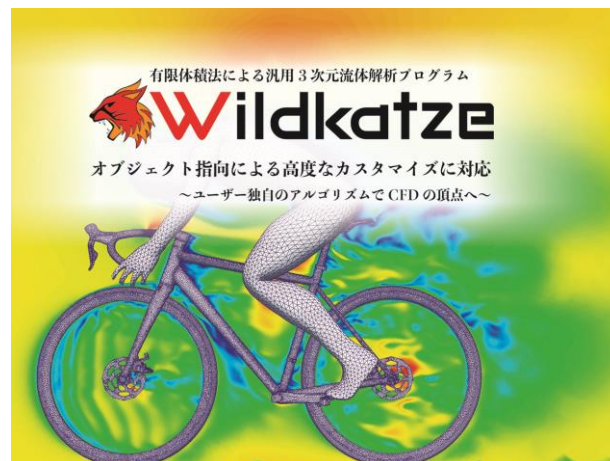
2018年08月20日
デジタルソリューション株式会社

デジタルソリューション、汎用3次元流体解析プログラム 「Wildkatze」を2018年9月3日から全国一斉に公開

20年間培った流体解析技術でユーザー独自アルゴリズムの容易な組込を実現

デジタルソリューション株式会社(所在地:広島市安佐南区、代表取締役:上田 寛治、<http://www.digital-sol.co.jp>)は、創業以来20年間にわたって培った流体解析技術の経験から、有限体積法による汎用3次元流体解析プログラム Wildkatze を開発しました。

従来の流体解析ソフトウェアは、ソルバの高度なカスタマイズが非常に複雑でしたが、本プログラムでは、ソルバ内部のほぼ全ての変数と設定へのアクセスをユーザー自身によるC++コーディングにより可能にしました。これにより、柔軟で高度なカスタマイズ性が実現され、ユーザー独自のアルゴリズムを容易に組み込むことが可能になりました。



Wildkatze のご紹介

https://youtu.be/tVVcAxmc6_A

■主要機能

<物理モデルの柔軟な適用>

解析領域を分割し、ある領域ではLESモデル、別の領域ではK- ω 乱流モデルといった異なる物理モデルを適用することが可能です。

<スキームの柔軟な選択>

物理モデルごとに異なるタイムステップスキームや、勾配計算スキームをそれぞれ選択することが可能です。

<Immersed Boundary 法>

運動する構造体に伴う流れの解析を行う場合、構造体と周囲の流体に対して異なるメッシュを生成し、構造体のメッシュと流体メッシュ間をカップリングして計算を行います。

■価格

1年間無償(大学および研究機関の非商用利用に限る)

商用利用については、お問い合わせください。

■詳細

本製品の詳細および主な仕様につきましては、専用ホームページでご確認ください。

<http://www.digital-sol.co.jp/wildkatze>

■展示

デジタルソリューション株式会社は、2018年9月3日～6日に大阪大学豊中キャンパスで開催される日本流体力学学会の年会2018に本製品を展示します。実際にご覧ください。